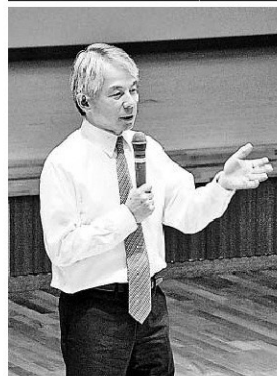


株式会社の在り方探る

東信経済倶楽部 多治見で講演会

東濃信用金庫の取引先でつくる東信経済倶楽部の講演会が、多治見市虎溪山町のとうしん学びの丘エールであり、アライアンス・フォーラム財団の原丈人代表理事が「これから株式会社とは、公益資本主義経営実現へ」と題して講演した。



公益資本主義を広める活動について語る原丈人氏＝多治見市虎溪山町、とうしん学びの丘エール

所得層を豊かにする公益資本主義を提唱した。会社は社員や顧客、仕入れ先といった「社中」によって成り立っているとし、▽中長期の投資の重要性▽社中への利益分配▽リスクを取って新しい事業に挑戦し改良改善に努める――の三つの原則を提示。持続的な経済成長が可能な社会づくりの方向性を説いた。
(有我友香理)